

シルエット画像の作り方

PictBear を使って、イラストや写真から、人物・動物・モノのシルエット画像を作ってみます。シルエット画像は、そのまま使う場面はほとんどありません。「シルエット画像を使った作品のアイデア」も、考えてみましょう。

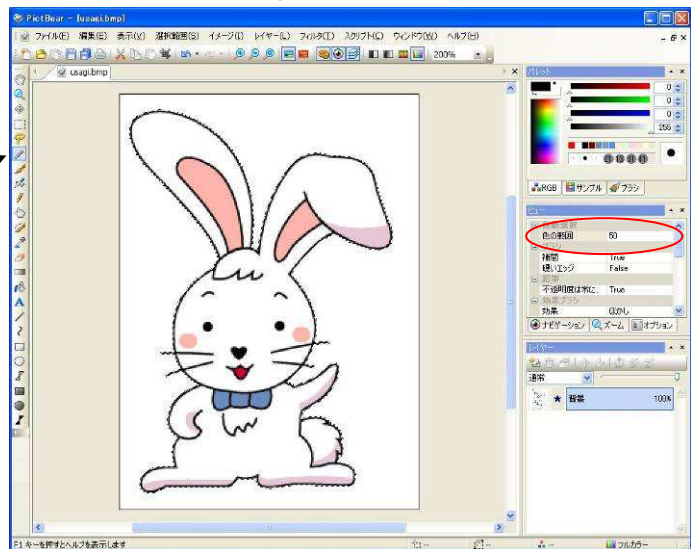
1. イラストのシルエット化

境界線がハッキリしているイラストの場合は、カンタンです。

① 好みのイラストを探して、PictBear で開きます。

② 「自動選択」を選んで、背景部分をクリックして、背景全体を選択。うまく選択できないときは、「色の範囲」を調整します。

③ 「選択範囲」メニュー→「選択範囲の反転」で、イラスト部分を選択した状態にします。



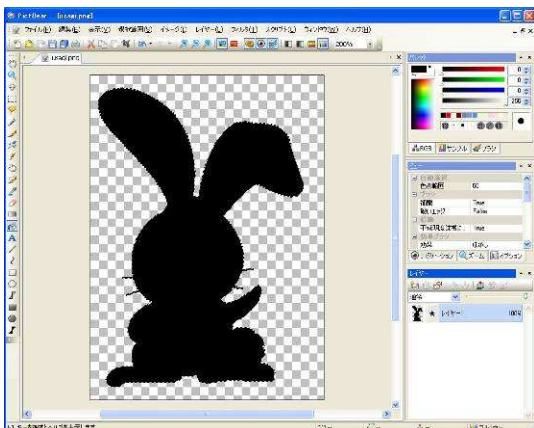
④ 「レイヤーの新規作成」

⑤ 「塗りつぶし」をクリックし、描画色は黒を選んで、選択範囲内をクリック。



⑥ 背景を選択して、「レイヤーの削除」で背景を削除。

⑦ png 形式で、名前をつけて保存すれば、できあがり。



2. 写真からのシルエット化

好みの写真から、人物などをシルエット化した画像を作ります。対象を、うまく範囲選択するのがポイント。

①好みの写真を探して、PictBearで開きます。

②「消しゴム」を使って、人物以外の部分をていねいに消します。

写真は、色の境界がアイマイなため、範囲選択がむずかしい。手作業が多く、大変なところです。

(1) 最初は「選択範囲」や「自由選択」で消したい部分を大きく選んで、Delete キーを押します。

(2) 空など色が安定しているところは、「自動選択」で選択しやすい。

(3) 最終的には、消しゴムで境界ギリギリまで消していきます。拡大表示すると、細かいところの作業がやりやすくなります。

③-1 「選択範囲」メニュー→「不透明部分の選択」で人物を選択し、黒で塗りつぶせばOK。

③-2 「フィルタ」メニュー→「カラー」→「色相/彩度/明度」で、彩度を-100にし、明度を好みまで下げると、濃淡のあるシルエットになります。

